

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	[60]	[60]	[0]
基本財産受取利息	60	60	0
特定資産運用益	[15,091]	[14,861]	[230]
特定資産受取利息	15,091	14,861	230
事業収益	[66,059,400]	[61,298,600]	[4,760,800]
し尿業務収益	14,253,800	13,343,000	910,800
ごみ業務収益	51,805,600	47,955,600	3,850,000
受取補助金等	[401,383,088]	[393,592,251]	[7,790,837]
受取補助金	401,383,088	393,592,251	7,790,837
雑収益	[2,679]	[2,686]	[△7]
受取利息	2,358	2,330	28
受取配当金	200	200	0
雑収益	121	156	△35
経常収益計	467,460,318	454,908,458	12,551,860
(2) 経常費用			
事業費	[443,260,244]	[428,900,354]	[14,359,890]
役員報酬	4,580,775	4,531,585	49,190
給料手当	301,623,247	293,713,411	7,909,836
福利厚生費	51,553,184	50,589,897	963,287
賃金	2,917,855	4,698,323	△1,780,468
旅費	486,910	19,020	467,890
備用品費	11,187,544	11,299,466	△111,922
燃料費	14,634,231	13,910,319	723,912
食糧費	1,263	3,018	△1,755
印刷製本費	85,470	104,830	△19,360
光熱水費	590,982	407,386	183,596
修繕料	17,328,113	14,432,517	2,895,596
薬品費	23,242	35,385	△12,143
通信運搬費	236,369	225,822	10,547
手数料	996,025	897,437	98,588
損害保険料	3,188,390	2,138,380	1,050,010
使用料及賃借料	826,914	826,914	0
負担金	19,470	33,935	△14,465
補償費	0	31,908	△31,908
退職給付費用	25,077,784	25,250,538	△172,754
公租公課費	1,012,500	978,500	34,000
消費税	1,367,561	1,071,221	296,340
減価償却費	5,522,415	3,700,542	1,821,873
管理費	[24,288,073]	[26,008,104]	[△1,720,031]
役員報酬	3,296,350	3,360,557	△64,207
給料手当	10,050,666	9,324,790	725,876
福利厚生費	2,129,950	1,966,173	163,777
報償費	24,460	0	24,460
旅費	32,420	25,680	6,740
交際費	22,000	11,000	11,000
備用品費	477,576	1,649,096	△1,171,520
燃料費	134,193	130,729	3,464
食糧費	257	878	△621

科 目	当年度	前年度	増減
印刷製本費	132,330	98,516	33,814
光熱水費	0	346,033	△346,033
修繕料	451,000	899,712	△448,712
薬品費	4,042	1,188	2,854
通信運搬費	1,380,508	1,208,929	171,579
手数料	1,489,420	1,409,067	80,353
損害保険料	187,940	154,630	33,310
委託料	1,057,100	2,151,380	△1,094,280
使用料及賃借料	2,635,622	2,587,853	47,769
負担金	248,100	242,700	5,400
研修費	138,580	114,160	24,420
退職給付費用	153,277	156,977	△3,700
公租公課費	46,000	91,000	△45,000
支払利息	196,282	77,056	119,226
経常費用計	467,548,317	454,908,458	12,639,859
当期経常増減額	△87,999	0	△87,999
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益	[87,999]	[0]	[87,999]
固定資産売却益	[87,999]	[0]	[87,999]
車両運搬具売却益	87,999	0	87,999
経常外収益計	87,999	0	87,999
(2) 経常外費用	[0]	[0]	[0]
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	87,999	0	87,999
当期一般正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	0	0	0
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	3,000,000	3,000,000	0
指定正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0
III 正味財産期末残高	3,000,000	3,000,000	0

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

固定資産の減価償却の方法は、定額法によっている。

(2) 引当金の計上基準

① 退職給付引当金

職員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	0	0	3,000,000
小 計	3,000,000	0	0	3,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	215,929,499	23,000,000	38,988,263	199,941,236
小 計	215,929,499	23,000,000	38,988,263	199,941,236
合 計	218,929,499	23,000,000	38,988,263	202,941,236

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
基本財産引当預金	3,000,000	(3,000,000)	—	—
小 計	3,000,000	(3,000,000)	—	—
特定資産				
退職給付引当資産	199,941,236	—	—	(199,941,236)
小 計	199,941,236	—	—	(199,941,236)
合 計	202,941,236	(3,000,000)	—	(199,941,236)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建 物	25,163,123	25,163,121	2
建物付属設備	6,884,650	6,884,648	2
構築物	1,872,000	1,871,999	1
車両運搬具	40,849,500	32,106,788	8,742,712
工具器具及び備品	9,842,500	7,565,791	2,276,709
合 計	84,611,773	73,592,347	11,019,426

5. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末 残高	当期 増加額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
補助金 運営補助金	亀岡市	—	401,383,088	401,383,088	—	—
合 計		—	401,383,088	401,383,088	—	—

6. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

① 退職給付債務	264,687,079円
② 退職給付引当金	264,687,079円

(3) 退職給付費用に関する事項

① 勤務費用	25,231,061円
② 退職給付費用	25,231,061円

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。